

<Vol.76の記事>

正会員、賛助会員へのお誘い ぜひご入会ください。

総会 & 交流会にご参加ください！！

ほんとは、そんなに費用がかからない！ グランドの芝生化！

【正会員・賛助会員のお誘い】

NPO法人浦和スポーツクラブでは、クラブの目的に賛同し、私たちと一緒に、スポーツを楽しむ仲間を増やす活動に参加する正会員、この活動を支援して下さる賛助会員を募集しています。

正会員：入会金 2,000円
年会費 10,000円

賛助会員：個人 1万円
法人 3万円、5万円、10万円

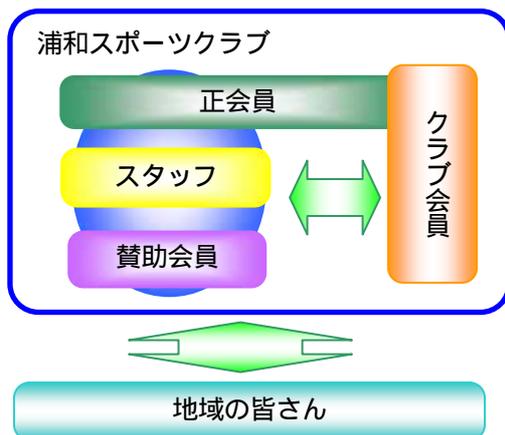
クラブでは、競技力の向上を目指す方、楽しみでスポーツを続けたい方、いろいろなスポーツを楽しみたい方など、自分の条件にあったスタイルでスポーツを続けることができる場をつくることを目指しています。

人のための活動のように聞こえますが、人のためではなく、自分達や家族が、いつまでも元気に、長くスポーツを続けることができるように、その環境を自分達で少しでもつくっていかうというものです。

“クラブ設立の目的”

地域社会におけるスポーツの普及と振興を図り、青少年の健全な心身の発達を促すとともに、子どもから大人まで生涯を通じて豊かなスポーツライフを送ることができるスポーツ文化の根付いた社会の形成に寄与することを目的とする。

正会員とクラブ会員とは異なります



【総会のお知らせ】

クラブの昨年度の事業結果と決算、今年度の事業の計画と予算について会員全員で協議する、年次総会を6月10日に開催します。

総会は公開です。クラブ会員や、保護者の方も出席できます。議決権を有するのは、正会員ですが、意見交換に参加していただくことができます。多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

2007年度 年次総会

日時：6月10日(日) 15時～

場所：クラブハウス(領家)講座室

【クラブメンバー交流会のお知らせ】

総会終了後、クラブハウスでクラブ会員、保護者の皆様など、クラブ関係者の交流会を開催します。

クラブハウスにまだ入ったことがない方、ぜひご参加ください！

クラブメンバー交流会

日時：6月10日(日) 17時～

場所：クラブハウス(領家)講座室

会費：1000円

【全国地域スポーツクラブ会議に参加】

5月26～27日に岐阜県神戸(ごうど)町で、ごうどスポーツクラブ主催の全国スポーツクラブ会議に参加してきました。この会議は、行政が用意したものではなく、クラブが連携し、自発的に開催するにいたったものです。

北海道から沖縄まで80を超えるクラブから250名の参加者がありました。

ステージの壁面は、クラブのクラブ旗で埋め尽くされました。

(写真)



【目指せ ジャパンオープン!?!】

5月3日「キンボールで遊ぼう」は、約30名の参加者がありました。埼玉県キンボール連盟の萩原さんの楽しい指導のもと、子どもも大人も楽しんだ、あつという間の2時間でした。

だんだん動けるようになってきた子ども達、スポーツ探検広場のメンバーを中心に、キンボールの全国大会(12月に東京で予定)を目指そうか・・・

という話しがでてきました。親子の部や小学生の部があるとか・・・。詳しくわかりたい、お知らせします。



【公園や校庭が芝生だったらいいのに・・・】

これまで言われてきた芝生のメリット

- ・ 土ぼこりの飛散防止
- ・ ヒートアイランド防止
- ・ 転んでもケガをしない など



普及を阻んできた芝生のデメリット

- ・ 整備費用が高い
- ・ 維持管理の手間がとてかかる
- ・ 維持管理費用もかかる
- ・ 養生期間が必要で校庭が使えない



しかし、どうもこの「デメリット」には、誤解が多い可能性があることを指摘する声が、国内の成功事例からあがってきました。

これまで言われてきたこととは違うぞ!

- ・ 整備費用はそれほどかからない
- ・ 維持管理費用も、1/10以下ですむ
- ・ 養生期間はほとんど必要ない。

さらに!

芝生の上で遊ぶ子どもの体力は向上する!

鳥取に住むニュージーランド人が、実践して示してきた「鳥取方式」ともいえる方法に注目が集まっています。

子どものことを最優先に考え、行政などの取り組みにズバズバと意見する、彼のブログも必見です!

<http://plaza.rakuten.co.jp/playgrounds/>

ティフトンは養生期間がほとんど不要

- ・ 従来の取り組みで使われることの多かったコウライシバやノシバは成長が遅く、校庭のように大勢の子どもたちによる激しい踏圧を受けると裸地化する
- ・ ティフトンは、コウライシバに比べ約30倍もの成長力がある
- ・ 苗を1㎡当り4~5株を約50cm間隔で運動場に穴をあけ植え込んでおくと、3ヵ月でほぼ全面が芝生化。
- ・ 植えたところに立ち入り制限の必要はない

スプリンクラーが必要!

- ・ 夏場、陽のあがる前の水撒きが重要。
- ・ 無理ない維持管理のためには、スプリンクラーを初期に設置する(数百万)

雑草は抜かない!!

- ・ 苗の移植は、専門家でなくても子どもでも父兄でも誰にでもできる。
- ・ タンポポやクローバーなどの混在もいいなら除草は不要となり経費、労力を節約できる。

芝生で走ると強くなる!

- ・ ラグビーでニュージーランドと日本の選手では、タックルされ転びながらパスする姿勢が違う。
- ・ 日本選手は転ぶのを恐がる。外国選手は転ぶのを恐らない。
- ・ 子どもの頃から転んでも痛くない芝生で慣れているか、転んだら痛い土で慣れているかの違いだろう。
- ・ 50m走でみると、日本の子どもの平均タイムは、欧米に比べて各学年で2秒近く遅い。
- ・ 鳥取の「湖山RFC」の子どもの走力は、各年代で日本の平均を上回っており、特に幼稚園児では、欧米のタイムをも上回っている。
- ・ 転ぶことを恐がっていないので走るフォームは土の運動場の子どもたちと全く違う。
- ・ 裸足で走るのになれているので足の発育も違うようだ。

土と芝のグラウンドの比較

土の長所: 手入れの必要がない、グラウンドが傷まない。

土の短所: 利用者が傷む。

芝生の長所: 利用者が傷まない。

芝生の短所: 手入れの必要がある、グラウンドが傷む。

鳥取の管理の様子

- ・ 芝生の長さは3.5~4cm
- ・ 芝刈りは年50回、肥料は7~8回、
- ・ 水やりは雨だけでそれ以外はなし
- ・ ㎡あたり、数十~百円程度の維持管理費。

成功例も示されてきているようです。どこかの公園や学校でトライしていけるといいですね・・・

今月の「折り紙で遊ぼう」は、6月19日(火) 15時~ です!